

北海道地域福祉学会ニュース No.51

発行日：2018年1月22日 編集：北海道地域福祉学会広報委員会（委員長 忍 正人）

全道研究大会・実践研究発表を開催しました

2017年11月19日（土）北星学園大学にて、北海道地域福祉学会全道研究大会「地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーの専門性」をテーマに開催されました。当日の参加者は講師・実践自由研究発表を含め54名となり盛大に開催されました。

□実践・自由研究発表一覧（敬称略）

＜実践発表：計4件＞

- 1) 地域志向教育における「ふくし・マイスター」養成の実践（佐藤 大介：日本福祉大学）
- 2) 地域住民による支え合いの拠点（居場所）づくり支援事業～すべての住民を対象とする地域共生社会の実現に向けて～（岩本 希：北翔大学）
- 3) 地域共生社会構築における独立型社会福祉士の可能性（古山 明美：えふ社会福祉士事務所）
- 4) 小規模自治体における地域包括ケアシステムの構築に向けて～包括的支援事業へのアドバイザー活動を通して～（篠原 辰二：一社ウェルビーデザイン）

＜研究発表：計5件＞

- 1) 社会福祉法人による地域福祉拠点形成の課題～地域食堂の取り組み事例から～（畠山 明子：北星学園大学、杉岡 直人：北星学園大学）
- 2) 障害学生支援における合理的配慮～パソコンテイク地域連携の可能性～（杉岡 直人：北星学園大学、畠山 明子：北星学園大学、大原 昌明：北星学園大学）
- 3) 韓国社会福祉館実践にみる地域福祉援助に関する一考察（中田 雅美：札幌学院大学）
- 4) 働く発達障害者とセルフヘルプ・グループ（澤野 尚子：北翔大学北方圏学術情報センター）
- 5) 援助職の人間関係から社会の人間関係へ「社会福祉基礎」のパラダイム変換（藤原 亮一：田園調布学園大学）

□基調講演

『地域共生社会の構築と求められる専門職の姿』をテーマに、後藤 真一郎 氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官）より講演を頂きました。

□シンポジウム

シンポジウムは『地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーの専門性』をテーマに北海道内の実践者からの事例報告・話題提供を受け、コミュニティワーカーの「専門性」を考える場としました。

＜シンポジスト＞

・伊藤 瑞恵 氏（京極町社会福祉協議会 共生型地域福祉拠点 Kyo-coco コーディネーター）

・中梶慎太郎 氏（社会福祉法人ゆうゆう企画事業部長）

・飯山 明美 氏（本別町地域包括支援センター 所長）

＜コメンテーター＞

後藤真一郎 氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官）

＜コーディネーター＞

篠原 辰二（北海道地域福祉学会理事・一社ウェルビーデザイン理事長）

全道研究大会において、地域包括ケアの深化や地域共生社会の実現が迫られる中、地域福祉の推進を目指すコミュニティワーカーの役割や機能、更には求められる専門性などについて今一度整理する必要があります。国が進める「地域共生社会」の実現に向け、コミュニティワーカーが持つ専門性とは何かを、実践・課題と展望を学ぶ機会となりました。



□第2回定例研究会の開催について

2018年2月18日(日)、名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部長(ボランティアセンター所長兼務)中村 弘佳氏を講師に「名古屋市における地域共生社会の実現に向けた取り組みから考えるコミュニティワーカーの専門性(仮題)」をテーマに第2回定例研究会を開催いたします。

地域包括ケアの深化や地域共生社会の実現が迫られる中、地域福祉の推進を目指すコミュニティワーカーの役割や機能、更には求められる専門性などについて今一度整理する必要があると考え、本学会では「地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーが持つ専門性」を年間テーマに掲げております。第2回定例研究会では名古屋市の実践、課題と展望を学びます。

日時：2018年2月18日(日) 13時45分～
(13:15受付開始)

場所：かでの2・7 北海道立道民活動センター
(札幌市中央区北2条西7丁目)

※会場は「かでの2・7」です。お間違えなく！

参加費：学生(院生除く)：無料、会員：500円、
非会員：1,000円(当日受付で頂きます)

お申込：参加申込書にて2月13日(火)までに、FAX、メールフォーム、Eメールでお申し込みください。申込書はウェブサイト(<http://www.hacd.jp>)からダウンロードできます。

お詫び

第2回定例研究会の開催につきまして、当初は2月17日(土)で開催の予定をしておりましたが、会場の都合上、**2月18日(日)開催となりました。**ご予約をされておりました会員様に深くお詫びを申し上げます。また、今回の定例研究会の会場は「かでの2・7」となっております。お間違えなく。

□北海道地域福祉研究第21巻の投稿募集

北海道地域福祉学会誌「北海道地域福祉研究 2017年 第21巻」の投稿を募集します。投稿を希望(エントリー)される方は、**2018年2月28日(水)までに**「会員番号、氏名、電話番号、E-mail」の情報を添えて事務局まで、E-mail・FAX・ホームページメールフォームにてお知らせください。

尚、期日までに投稿エントリーをされた方は、編集投稿規程・執筆要領をもとに**2018年3月30日(金)まで【当日消印有効】**に事務局宛まで論文を送付下さいますようお願いいたします。詳しくは開催要項並びに本会ホームページをご覧ください。

▶事務局より

☑会員状況(2018年1月28日まで)

【新規入会(敬称略)】澤野 尚子(北翔大学障がい学生支援室コーディネーター) 現会員数：129名

☑業務委託や講師等の派遣調整を行います

本学会では、学会役員及び会員の研究活動を社会還元するため、各種の業務委託や講師派遣等を実施しています。事務局において調整やご相談に応じておりますので、各方面への周知協力並びに事業へのご協力をお願いいたします。

☑学会費の納入をお願いします

学会規約に基づき会費は年額5,000円、会費を2年以上滞納した会員は理事会にて退会したとみなすことができると定められておりますが、より多くの会員の皆様と共に北海道の地域福祉研究を推進するため、会費の納入にご協力をお願いいたします。

ご連絡がない状態が続きますと退会となり、再び会員登録を行う際には未納分の納入をご依頼することとなりますので、ご注意願います。

☑会員情報の変更をご連絡ください

勤務先や所属先、役職等、会員情報登録に変更があった場合は、事務局にご連絡をお願いいたします。会員情報の変更用紙は学会ホームページよりダウンロードが可能です。

☑2017年度学会行事予定

第2回定例研究会 2月18日(日)

場所：かでの2・7 北海道立道民活動センター

□事務局(事務局員：篠原・佐藤・畠山)

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南2丁目7-28

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL：011-801-7450

FAX：011-801-7451

Eメール：info@hacd.jp

URL：<http://www.hacd.jp>

URL

